

◆学校教育理念◆

人間尊重の精神を基調とし、心身ともに健康で創造性や感性に富み、国際社会において信頼され
持続可能な社会の実現に向け貢献する人間性豊かな子どもの育成をめざす

◆学校教育目標◆

やさしい子 考える子 じょうぶな子

未来の社会で自律し活躍する力の育成

◆令和8年度 重点目標◆

- 子どもに「未来の社会で自律し活躍する力」を育むために、3点を重点目標とする。
- 自分も他者も大切にし、互いを認め合う人権尊重の精神のもと、非認知能力を育む。
 - 主体的に課題を設定し、自ら考え、他者と協働し、課題を解決する力を育む。
 - 身体を動かす習慣を身に付け、健康に過ごすために自ら考え行動する力を育む。

学校教育目標・重点目標を達成するための基本方針

— 子どもまんなか・他者とのかかわりを大切に共に学び続ける学校 —

非認知能力の育成

- 世田谷区教育委員会研究指定校研究推進
 - ・自己肯定感の育成
 - ・コミュニケーション力の育成
 - ・主体性の育成
 - ・自己管理能力の育成
 - ・感情制御能力の育成
- 「八幡小学校4つのやくそく」の推進
八幡小学校4つのやくそく
 - ① 自分も相手も大切にする
 - ② あいさつをする
 - ③ ルール・マナーを守る
 - ④ よく考え、挑戦し、一生懸命にがんばる

健康・安全に向けた教育

- 遊びや学びを通じた運動
- 栄養士と連携した食育
- 防災教育
- 安全教育

子どもの学びと成長を繋ぐ教育

- さぎそう学舎の保幼小中連携の学習活動

多様性を受け入れ自分らしく生きるための教育

- 人権尊重教育の充実（他者理解力の育成）
- 学年チーム担任制で複数の教職員による指導・支援
- すまいるルーム（特別支援教室）拠点校
- スクールカウンセラー、諸機関との連携
- 帰国・外国人児童指導支援教室「ゆりの木学級」

社会（地球）の一員として活躍するため教育

- 子どもと教師が共に主体的に探究する学習活動
 - ・子どもが考え企画し実践する学習活動
 - ・「SDGs」に向けた取り組み
 - ・地域企業と連携した課題解決学習
- 体験を通じた学習活動 本物に触れる学習活動
- 異年齢交流活動 「八幡っ子タイム」 等
- 情報収集能力、活用能力の育成
- スピーチ、プレゼンテーション活動
 「6年生朝会スピーチ」「企画プレゼンテーション」等
 自分の言葉で「思いを伝える力」「思いを受け取る力」の育成

家庭・地域社会と連携・協働する教育

- 地域・企業の協力によるゲストティーチャー
- 地域行事への参画 ○八幡ファームを活用した学習